

【巡回指導<1>】 福島市立福島第三中学校

日程：2015年9月13日(日)

参加者：表郷中学校 16名+3年生 4名 計20名 / 長澤先生

指導者：小野章三 (元堺ブレイザーズ)

同行者：事務局 / 天谷実行委員長、小色尚子、
会員企業/(株)イシグロ 新日鉄住金(株) 計3名



第1回目の巡回指導は小野コーチ。会員であるイシグロの高橋さん、新日鉄住金の新井さん、大久保さんも見学に来て下さいました。最初に天谷実行委員長より教室で生徒・先生・保護者の皆さんにプロジェクトについてのご説明、会員様紹介、DVD鑑賞、講師紹介をさせていただき、体育館へ移動しての指導となりました。

小野コーチの伝えたい「想い」に、生徒のみんなは真剣に聞いていました。また、沢山の保護者の方がお揃いのピンクのTシャツを着て参加してくださいました。そして、この日は既に引退した3年生の4人も参加してくれました。



小野コーチより、指の関節の説明、手の使い方、トスの時の腕や足の使い方、レシーブの姿勢など細かく丁寧に、時に厳しく説明しました。みんな真剣に聞いていましたが、必ずどこかに笑いがあふ、笑顔の絶えない指導となりました。



小野コーチがホワイトボードを使って、レシーブについて丁寧に説明しました。

いかにボールに体を正面にして受け取るか、軸をしっかりとる事。紐を使い、どこに居てもボールと正面になるように体で覚えます。そして早速、実践してみました。サイドステップを取り入れながら左へ右へ、どこでも真正面からボールを受け取る練習です。



休憩中に小野コーチから強打レシーブを受けていた子を見て、みんなが自分も！と全員が、小野コーチの強打を受けることになりました。みんなの積極的な気持ちを受けた小野コーチでしたが、20名への何球もスパイクで、さすがに汗だくになっていました。最後にスリーメンをしました。決して諦めず、ボールに懸命に喰らいつくチームメイトに、周りの生徒たちから自然と大きな声援が沸き起きました。仲間が頑張ってる姿と一緒に気持ちで応援する、仲間を思いやる優しい第三中学校の男子バレー部です。保護者の方々も、子供たちの生き生きした姿を熱心にご覧になっていました。顧問の長澤先生も生徒の傍らで耳を傾け、一生懸命にメモを取っていました。小野コーチより宿題を出され、また次回会うときまでに、しっかりとやる約束をして、笑顔で第一回目の巡回指導を終えました。